



議会だより

News from the Assembly

2011

平成23年

10月25日発行

No.122

昭和56年8月1日
初版発行

○発行…太良町議会広報編集委員会

○〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954-67-2151

○<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



改選された新議員

補正後予算総額

52億6千5百46万9千円

議会会議録がインターネットで見られます。

◎太良町議会のホームページ

<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

挨拶

去る七月に町議会議員の改選がありました。

十二人の構成により、意を新たに町民福祉の向上発展と、生活の安定を目指し、町民の負託に応えるよう議員一同努力致します。

議長就任のあいさつ

新議長 末次利男

この度、町議会議員選挙後の初議会において、議員の皆さまのご推挙をいただき、議長の要職に就任することになりました。

身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをひしひしと感じているところでございます。

地方分権改革により地方公共団体の自己責任と自己決定の範囲が拡大していく中で、少子高齢化、安全・安心の確保、地域産業の振興など課題は山積しております。

このような状況を踏まえ、議員各位とともに豊かな町づくりの実現と、公正で民主的な町政の発展のために、粉骨碎身の覚悟でございます。

今後とも、町民皆さま方のあたたかいご支援とご協力をお願いし、就任のご挨拶いたします。



副議長

久保繁幸



議長

末次利男

議会運営委員会

委員長 坂口久信
副委員長 川下武則
委員 下平力人
見陣泰幸
山口 厳

総務常任委員会

委員長 下平力人
副委員長 川下武則
委員 末次利男
平古場公子
所賀 廣浩
田川

経済建設委員会

委員長 坂口久信
副委員長 山口 厳
委員 久保繁幸
見陣泰幸
牟田則雄
江口 孝二

一般会計補正額 1億4千4百98万4千円 の追加補正

9月定例議会

会 期

9月9日～20日(14日間)

平成二十二年度太良町一般会計継続費精算報告

平成二十一・二十二年度継続事業の公会計システム構築委託料の精算報告

太良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
県の改正に伴い、産前休暇を六週間から八週間へ改正。

職員の旅費に関する条例の一部改正
職員を東日本大震災の被災地に派遣する場合の夕食代相当分を支給する規定を整備。

町長及び副町長の諸給与条例の一部改正
職員の旅費に関する条例の一部改正に準じて改正。

太良町税条例の一部改正
現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律に伴うもの。

町税における罰則規定について、各税目の不申告犯に対する過料の引き上げ

肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特

例について、見直しを行った上で三年延長

・上場株式等の配当・譲渡所得等の軽減税率の特例を二年延長

・非課税口座内上場株式等の配当・譲渡所得等の非課税措置導入時期を二年延長

太良町災害弔慰金の支給に関する条例の一部改正

東日本大震災を機に災害弔慰金の支給等に関する法律の一部が改正され、災害弔慰金を受給できる遺族の範囲に兄弟姉妹を追加。

平成二十三年度一般会計補正予算(第二号)

災害時要援護者支援システム設置委託料四百七十五万円、身障者用多目的トイレ新設整備事業費八百七十九万円、町単独事業の農地盤整備事業費補助金千二百万円の追加補正、住宅リフォーム緊急助成事業費補助金八百四十万円、農地等災害復旧費二千三百七十万円、道路橋梁等災害復旧費千九百六十四万円。

補正額は一億四千四百九十八万四千円の増額補正で、補

正後の総額は、歳入歳出それぞれ五十二億六千五百四十六万九千円。

平成二十三年度太良町山林特別会計補正予算(第一号)

繰越金二百三十九万八千円の増額補正と積立金百五万円及び予備費百三十四万八千円の追加補正。

平成二十三年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第一号)

主な内容は、前年度繰越金の額の確定によるものと過年度分の保険料還付に伴う補正で、歳入歳出共に二百七十七万円を追加し歳入歳出予算総額それぞれ一億六百七十七万円。

平成二十三年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

主な内容は、前年度繰越金の額の確定によるものと、国庫負担金等の交付決定に伴う補正で、歳入歳出共に二千一百九十九万円を追加し歳入歳出予算総額それぞれ十八億五千九百一十九万円。

平成二十三年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第二号)

前年度繰越金六百二十五万三千円を一般会計へ繰出すための予算措置。

平成二十三年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第一号)

繰越金三百五十九万三千円は、前年度繰越金の増額補正。

平成二十三年度町立太良病院事業会計補正予算(第一号)

医師住宅にカーポート及び倉庫設置工事にかかる三十三万九千円の増額補正。

請願書採択

○教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願について

○TTP（環太平洋連携協定）交渉参加阻止に関する請願について

意見書提出

○教育予算の拡充を求める意見書

○地方財政の充実・強化を求める意見書

○円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書
○TTP（環太平洋連携協定）交渉への参加検討中止を求める意見書

一般質問

男女共同参画について 問う



平古場公子 議員

答▼ あらゆる分野へ女性の登用を推進して行く。

議員 本年三月、太良町

男女共同参画基本法が策定されたが、其の内容はどのような方法で策定されたのか。

町長 町民、二十代から

六十代の男女で、五百名程度の方に、アンケートを協力してもらい又、町としても区の役員や、審議会・委員会などあらゆる分野において、女性の登用促進に努めて行きたいと考へ策定したものである。

議員 アンケートの結果

でDVについての回答を聞きたい。

総務課長 身体的、精神的被害を受けた方が、

女性二十七・四パーセント、男性が四・二パーセントの回答となっている。

議員 教育の場における

男女平等の教育推進は、これまでにも質問があったと思うが、子供達の認識はどうか。

教育長 太良町男女共同

参画に基づき、教育の場などにおける男女平等の推進として、男女共同参画に関する学習の推進、性に対する正しい知識についての教育の推進、男女平等教育に対する生涯教育での意識改革などの取り組みに努めている。

議員 男女平等の意識と人

権尊重についての認識や価値観は、幼いときから家庭、学校、地域社会の中で形成されることから、思いやりや感謝の心をはぐくむ男女平等の教育推進に努めているところである。

議員 今話題のなでしこ

ジャパンが、世界一のヒーローとなり日本の女性の強さを全世界にアピールし、子供達にも大きな夢と希望を与えてくれたが、学校の授業だけでなく、社会体育の少年スポーツクラブでは、どのような男女平等の教育、指導をされているか。

学校教育課長 町内には

十三のスポーツクラブがある。社会体育の現場では、各団体、任意の活動を行なっている。

議員 一般の方や役場の職

員などいろんな立場の指導者、監督さんやコーチの方が指導をされているが、近年の少子化で指導者も、少年スポーツクラブをいかに維持していくかが課題である。

最近では少年野球で

も、選抜チームで九州大会に太良町でも五名の女子選手が出場した。

今後共男女平等についてその理解も得ながら推進して行きたい。

議員 太良町男女共同基

本計画の中に防災対策として女性の参画を取り入れてはどうか。

町長 今年の二月六日、

佐賀県の女性消防団の活性セミナーが太良町で行なわれた。団員数が佐賀県内で、四〇五名であったが、その女

性のパワーの必要性を感じた。

太良町でも、男性が出稼ぎに出られている行政区に、初期消火、いわゆる広報活動として女性消防団も重要だと考えている。

議員 何か災害があつて

から女性の出番だといっても間にあわない。事前に災害に備えた知識をもって臨まなければ老人や障害者を苦しめる事になると考へる。



佐賀県女性消防団セミナー



農地基盤整備事業の今後の計画は

山口 巖 議員

答▼期間延長など検討したい

議員 農地基盤整備事業

には期待していた農家も多いと思う、荒廃地対策、耕作放棄地の発生防止対策としては最適な事業と思うが、三年間で終わるのか、長期間で取り組む考えなのか。

町長 事業期間は今年度より三カ年としているが、

最終年度の二十五年度の申請状況を見て、期間延長や事業内容の見直しについて検討したい。

議員 農地基盤整備事業の

進捗状況はどのようになっているか。

町長 八月末までの申請

件数は七件で、面積は一万九千平方メートル、ほかに五件の申請の予定で今年度の実施は、一二件で四万六千平方メートルの整備の予定で、これに対する補助金は一千六百万円となる見込みであり、今議会で一十二百万円の追加補正をお願いしているところである。

議員 事業申請の内容で

整備前と整備後は、耕作物はなにを計画して申請されているのか。

建設課長 整備前は約六

割程度が荒廃地で四割程度がミカン園であった。整備後はミカンが二割程度で牧草が一部、六割程度がタマネギ、芋、ソバなどが生産計画として申請されている。

J Aさが太良資材店 舗用地について

議員 J Aさが太良資材

店舗跡地の取得については、六月議会で可決したが、その後の経過と対応についてはどのように取り組んでいるか。

町長 平成二十三年六月

六日に土地売買仮契約を締結し、六月議会で不動産の取得について提案し可決いただき、六月二十八日に本契約が成立している。利用計画は七月四日に用地利用説明会を行い、現在町内各種団体等の方々で建設検討委員会を立ち上げていただき、内容について協議を進めている。

議員 跡地の維持管理の

考えは

町長 基本的な考えとしては、六次産業化を推進する施設を町で建設、管理運営は民間で実施してい

ただきたいと考えている。
議員 J Aさがの店舗の

移転計画が遅れているようだが、太良町には影響はないか。

企画商工課長 検討委員

会で施設についていろいろ意見を出してもらっている。できるだけ早い段階で内容等を精査しながら、建物の設計等も仕上げたい。

議員 たらふく館と、ど

こが違うのかとよく聞かれることがあるが。

企画商工課長 町民の要

望すべて実現するのは敷地の問題などあるが、特産品の加工施設等を考え建設の推進に向けて検討している。

太良町地域づくり事業について

議員 新規事業である地

域づくり事業は町民にあまり知られてないように思うが広報のあり

方はどうであったか。
町長 申請の内容などの

広報については「町報たら」四月号に太良町の特産品開発を応援しますの見出しで一ページを使い、対象事業、手続きなどを掲載し、また藤津ケーブルの太良町からのお知らせで長期にわたり放映し、情報提供をしている。

議員 申請者が偏ってい

たように感じるが。

町長 法人が一法人、団

体が七団体、個人が一人、合わせて九件の申請があり事業内容もさまざま、申請者及び事業等が偏っていると

は考えてはいない。

議員 地域づくり事業の

取り組みの考えは。

町長 本年度から三カ年

の事業で、平成二十五年度まで継続の予定である。



整備された農地



207号線の歩道整備は

見陣 泰幸 議員

答▼まだ白紙の状態である。

議員 太良町内の国道二〇七号線沿いの歩道整備の進捗状況を問う

町長 町内の二〇七号は、全長13.2kmで、歩道が無い所は糸岐橋から亀崎のドライバー休憩所までの0.7kmである。

議員 今まで二〇七号整備の陳情書なり、県に要望書を出した経緯は。

建設課長 平成十六年から毎年、国、県に要望書は出しているが、いまだに整備には至っていない。

伊福地区から江岡地区、栄町地区については要望通り事業が行われている。

議員 二〇七号線沿いの歩道が、一メートル位しかない箇所は何箇所あるのか。

建設課長 大体四箇所くらいで、油津、里、野

上、亀ノ浦が狭いところである。

議員 国道において、歩道の規格はどうなっているか。

町長 新設改良、新しく国道のつけかえ、あるいは県道については自動車と歩道（自転車と歩道）で三メートル位である。

議員 十六年から要望しているところから要望し

ていると聞くが候補にあがっているのか、調査段階なのか。

建設課長 はつきり言って白紙の状態だと考えている。用地の確保が困難な事と、本町、陣

の内については、国道と平行して旧国道がある

って実施に至っていない。

議員 本町、陣の内については、陳情書が出ていると思うが。

建設課長 要望書は出て

いるが、県としては住宅があり工事以上に用地の補償費等、費用対

効果を考えて、まだ調査も行っていない。

議員 費用対効果ばかり言わないで危険度を重視し優先して貰いたい。



国道207号線（陣の内付近）

費用対効果を抜きにして、県へあげている。

議員 大浦駅前のことだが、送迎の車で混雑している

と聞くが、事故等があつていないかどうか。

総務課長 送迎の車で混雑していることは聞いて

いるが、事故の話はまだ聞いていない。

議員 JRとの協議も必要と思うが、駅舎を取り除く

かして駐車場の整備が急務と思うが、

そういった考えは無いのか。

町長 以前JRと協議したが、地下に埋設ケーブル

が入っており、そこは無理という返答であつた、

すぐ横にJA大浦支所の駐車場があり、そこを利用できないか

かお願いしたいと思

っている。

についての対応はどうなっているのか。

建設課長 県と町内の建設業者と契約し、路肩

の清掃、草払いは実施されている。

通学路の安全対策は

議員 通学路の安全対策について、今までどう

いった対策を取ってきたのか。

教育長 通学路の設定は、

児童、生徒の安全確保を目的とし、

班別登校や集団下校、防犯ブザーの携帯

ならびにPTAにより通学路を確認し、

児童、生徒の安全管理を図っている。

議員 通学路の整備が思うように行かないので

あれば、通学バスの設置は考えられないか。

学校教育課長 現段階では、通学バスは考えていない。



有明海再生と太良町の取り組について

川下 武則 議員

答▼ 国の動向を注視し、協議を進める。

議員 政府は諫早湾開門を表明したにもかかわらず、その後何の進展もみられない、何とか町長自ら漁業者と一体となつて旗振りをと考

えるが。

町長 諫早湾潮受け堤防排水門の常時開放が確定し、環境影響評価

の中間報告・地元漁協・開門方法・開門時期・対策工事の決定など色々な事を踏まえた上で、国の責任において丁寧の説明して、農業にも漁業にも支障がないように進めていただくことを熱望し、今後の国の動向を注視し、国・県と協議を進める予定である。

議員 今年度もタイラギ等がたくさん死滅しているようだが、太良町

の取り組みは。

町長 国・県においても

モガイ殻散布・海底耕運・餌料培養礁の設置等を行なつており町としては、モガイ殻導入経費の助成・アサリ漁場整備、蓄養ガザミ施設整備助成等を実施している、この様な取り組みを元に県や沿岸市町と一体となつて、有明海の漁場再生の早期実現の総合的な取り組みを推進していきたい。

定住促進対策は十分か

町長 太良町では定住化

対策の一つとして、平成二十年度より三カ年、町内に定住する事を目的として住宅を取得された方に対し奨励金等を助成し、定住人口の確保や建築業の雇用促進の面にも一定の成果をあげる事ができたと思う。今後の定住促進

対策は人口減少を克服する仕組作りが必要。

一つ目は本町で子供を産み育てたいと考え、親の増加を図るための支援制度の充実、二つ目が本町で働きたいと考える人を増加させるための支援、三つ目が本町に住みたいと考える人を増加させるための対策が必要と思う。これらの施策を連携させて、人口減少に歯止めをかける対策を強力に推進する。

有明海沿岸道路計画路線に乗せる事は出来ないか

町長 有明海沿岸道路は、

福岡・熊本・長崎・佐賀県の有明海沿岸地域の環状高速ネットワークの地域高規格道路である。鹿島市から諫早市迄の約五十キロメートルの区間だけが計画

その他質問

・ふるさと納税の活用について

路線の指定を受けていない、早期指定に向けて要望活動を毎年行なっているが県の見解は、太良町の区間においては海岸線に沿って国道二〇七号線、これに並行して広域農道が走っており、新たな道路建設は現実的に考えられないという事である、しかしながら広域的かつ活発な経済社会活動のためには、沿岸地域の一体化が必要であり今後も早期指定に向けて関係機関に要望を強く行なっていく。



のり床風景

情報化と町ホームページについて



田川 浩 議員

答▼ 新鮮な情報発信と基盤整備に努力する。

議員 第三次太良町総合計画「たらネットプロジェクト」の地域情報化の推進事業において、高速通信基盤の整備状況は。

町長 光ファイバー通信は整備されていないが、ADSLといわれる高速通信サービスは全世界をカバーしている。

議員 各課の情報管理体制、公共施設への端末整備についてはどうか。

町長 各課の担当者において情報の入力、更新を行っている、データの重複管理による不整合が生じないだけでなく、業務の効率化も図っている。

議員 太良町ホームページを閲覧できる端末を四施設に設置している。

議員 研修機会の実績、人材育成の結果について

ではどうか。

町長 パソコン教室を平成十三年から開催。平成二十二年は四回開催。延べ受講者三百三十一人。

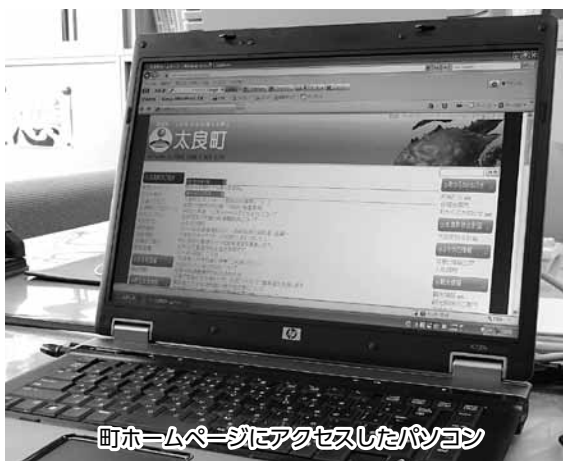
議員 最も高速で通信できる光ファイバー通信が整備される予定はないのか。

企画商工課長 NTTでは光エリアのサービス拡大については、現在検討中という状況である。

議員 光ファイバー通信のメリットとして、双方で高速通信ができる、いろいろな住民サービスの制作会社などの企業誘致の面でも役に立つと思う。

地域間での情報インフラの格差がつかないよう自治体としても努力していく必要があるのではないか。

企画商工課長 そういう



三社あるが、契約数を確認できない事業者があるため把握できない。

企画商工課長 わかる範囲でいうと、二社合計で約八百二十件、一社が不明である。

議員 太良町ホームページの利用者数はどうなっているか。

企画商工課長 平成二十二年度の総アクセス数は七万三三六九件、月平均六一一四件だった。

議員 一日にすると約二百名のアクセスになると思うが、同規模自治体と比べて多いの少ないのか。

企画商工課長 判断できないが、現在の年間約七万三千件を、平成二十七年には十万件になるよう目標設定している。

議員 ホームページの内容の更新方法、人員、管理運営費はどうな

ているか。

企画商工課長 基本的に各課の担当者が随時更新して、全体的な管理は企画情報係の二名。特に予算はつけていない。

議員 他の市町村のホームページと比べてトツプページの情報量が多すぎるので、もっとすっきりしたデザインにしたほうがいいと思う。

また、リンクに飛んでも稼動していないものもある。他の自治体では外国語翻訳機能を付けたものや、機械音声で読み上げる機能が付いたものなど、いろいろ工夫して作られている。

今後の展開についてはどうか。

企画商工課長 わかりやすく新鮮で詳細な情報の提供を常に発信できるように心がけたい。

経済建設常任委員会視察報告

去る九月十五日、町内の集中豪雨による災害現場十二ヶ所、また陳情がなされていた町道南木庭線の視察を行った。

道路災害約三十ヶ所、農地災害約百ヶ所の申請が出されており、査定の予定日は道路が十月十九日・二十日、農地災害は十一月十五日・十六日に行つとのことであった。
秋の収穫を目前にひかえ、一日も早い復興を願つところである。



▲喰場地区ミカン園



▶風配地区の災害箇所

全議員で現地視察

藤鹿苑

鹿島藤津地区
衛生施設組合
第2処理場の
劣化状況を視察

H23.9.14

◀総合管理室



社会体育館

昭和39年7月に建設された
体育館の老朽化と実態を
現地視察

H23.9.14



議会の主な活動 7月～9月

8月					7月										
26	22	16	11	10	2	30	27	22	12	8	7	6	5	1	
● 鹿島藤津地区衛生施設組合定例議会	● 一期目議員研修会	● 消防団夏季点検	● 臨時議会(初議会)	● 知事・市町議会議長懇話会	● 当選議員協議会	● 納涼夏祭り	● 議会だより編集委員会	● 国道207期成会・有明海沿岸道路西部地区期成会	● 中山キャンプ場山開き式	● 玄海原発緊急安全対策県民フォーラム	● 多良岳地区広域農道推進協議会役員会	● 青少年育成町民会議総会	● 議会だより編集委員会	● 杵藤地区広域市町村圏組合総会	● 白浜海水浴場海開き式
8月					9月										
30	29	21	19	18	16	15	14	13	9	6	5	1	30	26	
● 衛生施設組合臨時総会	● 議員勉強会	● 交通安全運動立番30日まで	● 多良小運動会	● 大浦中体育大会	● 議員勉強会	● 本会議(議案審議)	● 建設経済常任委員会現地視察	● 第4次総合計画議員勉強会	● 第2処理場及び社会体育館視察	● 本会議(一般質問)	● 議員全員協議会	● 9月議会招集	● 議会運営委員会	● 新議員勉強会	● 太良町振興計画審議会

平成23年度前期(4月～9月)議長交際費の支出状況

区分	支出日	支出金額(円)	支出の相手方・行事名
御祝	5月21日	5,000	自衛隊父兄会総会
	5月21日	5,000	防衛協会総会
	7月5日	5,000	竹崎カニ旅館組合総会
	8月2日	5,000	九州中部商工会連合総会
	8月7日	10,000	里公民館落成式
会費	5月17日	5,000	北九州ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会会費
	8月26日	5,000	杵藤地区広域市町村圏組合懇談会
慶弔費	7月2日	10,000	今村雅弘衆議院議員実父逝去に伴う香典
	7月15日	10,000	江北町議会吉岡副議長逝去に伴う香典
合計	10件	65,000	



編集委員会新メンバー

編集室より

七月の改選で二人が選任され、六人の編集委員で議会だよりを発刊致します。

一人でも多く、町民の皆様にご愛読いただけるよう、委員一丸となつて取り組んでまいりますので、よろしくお願致します。

厳しかった暑さもいつしか過ぎ去り、山ではオレンジ色のみかんが次から次へと出荷され又、海では黒々としたノリが一面に広がり、いよいよ厳しい冬到来が感じられます。

震災で苦しんでおられる方々に東北がんばれとみんなでエールを送りましょう。

編集委員会

- 委員長 平古場 公子
- 副委員長 所賀 廣
- 委員 牟田 則雄
- 山口 則嚴
- 江口 孝二
- 田川 浩